

令和3年度
決算報告書

公益財団法人神奈川県市町村振興協会

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	369,866,954	370,597,602	△ 730,648
未収金	7,047,427	1,207,833	5,839,594
前払費用	287,993	29,648	258,345
流動資産計	377,202,374	371,835,083	5,367,291
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産			
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
定期預金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産計	101,000,000	101,000,000	0
(2) 特定資産			
市町村振興宝くじ交付金基金積立資産	6,021,309,021	5,675,167,731	346,141,290
市町村振興基金積立資産	552,958,730	552,958,730	0
市町村研修基金積立資産	1,197,516,498	1,202,919,798	△ 5,403,300
(うち金融資産)	(1,000,000,000)	(1,000,000,000)	(0)
(うち研修施設)	(197,516,498)	(202,919,798)	(△5,403,300)
神奈川自治会館再取得積立資産	1,356,671,405	1,308,047,562	48,623,843
退職給付引当資産	45,549,831	42,975,483	2,574,348
減価償却引当資産	314,471,565	312,842,852	1,628,713
長期貸付金	47,102,483,926	46,766,779,321	335,704,605
建物	432,666,782	445,009,539	△ 12,342,757
建物附属設備	13,106,852	14,589,184	△ 1,482,332
備品	23,988,628	27,809,711	△ 3,821,083
電話加入権	828,584	828,584	0
特定資産計	57,061,551,822	56,349,928,495	711,623,327
(3) その他固定資産			
リース資産	6,035,760	5,330,448	705,312
その他固定資産計	6,035,760	5,330,448	705,312
固定資産計	57,168,587,582	56,456,258,943	712,328,639
資産合計	57,545,789,956	56,828,094,026	717,695,930

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	12,177,606	12,185,752	△ 8,146
預り金	250,707	376,340	△ 125,633
前受金	552,000	0	552,000
リース債務（1年以内）	1,982,304	4,699,296	△ 2,716,992
流動負債計	14,962,617	17,261,388	△ 2,298,771
2 固定負債			
長期借入金	71,733,340	145,100,006	△ 73,366,666
退職給付引当金	45,549,831	42,975,483	2,574,348
リース債務（長期）	4,053,456	631,152	3,422,304
固定負債計	121,336,627	188,706,641	△ 67,370,014
負債合計	136,299,244	205,968,029	△ 69,668,785
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
研修事業受取寄付金	1,193,710,472	1,198,136,973	△ 4,426,501
県受取寄付金	46,919,821,156	46,164,608,595	755,212,561
指定正味財産合計	48,114,531,628	47,363,745,568	750,786,060
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(48,113,531,628)	(47,362,745,568)	(750,786,060)
2 一般正味財産			
一般正味財産	9,294,959,084	9,258,380,429	36,578,655
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(8,830,737,023)	(8,799,107,438)	(31,629,585)
正味財産合計	57,409,490,712	56,622,125,997	787,364,715
負債及び正味財産合計	57,545,789,956	56,828,094,026	717,695,930

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	801,070	801,070	0
基本財産受取利息	801,070	801,070	0
特定資産運用益	21,446,749	22,839,728	△ 1,392,979
基金積立資産運用益	19,801,565	21,192,055	△ 1,390,490
宝くじ交付金基金受取利息	1,204,974	1,146,754	58,220
市町村振興基金受取利息	1,418,342	1,431,041	△ 12,699
市町村研修基金受取利息	7,230,874	8,820,984	△ 1,590,110
自治会館再取得積立資産受取利息	9,947,375	9,793,276	154,099
引当金積立資産運用益	1,645,184	1,647,673	△ 2,489
退職給付引当資産運用受取利息	16,471	17,083	△ 612
減価償却引当資産運用受取利息	1,628,713	1,630,590	△ 1,877
事業収益	263,248,992	290,995,486	△ 27,746,494
貸付事業収益	224,812,288	254,624,769	△ 29,812,481
貸付金受取利息	224,812,288	254,624,769	△ 29,812,481
会館運営事業収益	25,671,422	25,181,768	489,654
受取賃貸料	14,025,996	14,133,196	△ 107,200
受取負担金	11,645,426	11,048,572	596,854
研修事業収益	5,057,526	0	5,057,526
市町村研修事業受取負担金	5,057,526	0	5,057,526
振興事業収益	7,707,756	11,188,949	△ 3,481,193
市町村振興事業受取負担金	7,707,756	11,188,949	△ 3,481,193
受取寄付金	4,426,501	4,565,034	△ 138,533
研修事業受取寄付金振替額	4,426,501	4,565,034	△ 138,533
受取交付金等	683,085,234	536,296,268	146,788,966
受取新市町村振興宝くじ交付金	596,522,514	436,672,225	159,850,289
受取市町村振興宝くじ交付金振替額	83,912,505	97,360,143	△ 13,447,638
受取全国協会等補助金	2,650,215	2,263,900	386,315
雑収入	4,467,245	3,721,302	745,943
受取利息	57,984	52,382	5,602
雑収益	4,409,261	3,668,920	740,341
経常収益計	977,475,791	859,218,888	118,256,903

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
事業費	837,075,260	651,635,940	185,439,320
給料手当	39,204,163	43,216,028	△ 4,011,865
退職給付費用	1,843,068	1,706,634	136,434
福利厚生費	7,074,462	7,521,519	△ 447,057
旅費交通費	300,806	103,403	197,403
通信運搬費	955,156	925,738	29,418
減価償却費	28,694,203	22,499,873	6,194,330
消耗品費	835,187	1,452,148	△ 616,961
図書費	50,808	50,808	0
教材費	104,500	51,700	52,800
修繕維持費	1,841,384	20,946,391	△ 19,105,007
光熱水費	7,056,722	6,778,525	278,197
賃借料	4,096,762	2,995,882	1,100,880
諸謝金	12,507,588	0	12,507,588
租税公課	2,633,896	3,757,450	△ 1,123,554
支払分担金	20,551,181	19,407,047	1,144,134
支払市町村交付金	596,566,636	436,739,308	159,827,328
支払交付金	97,687,376	65,965,132	31,722,244
支払助成金	11,808,456	13,212,688	△ 1,404,232
委託料	1,232,786	1,617,576	△ 384,790
支払利息	1,450,591	2,332,624	△ 882,033
支払手数料	178,563	235,466	△ 56,903
雑費	400,966	120,000	280,966
管理費	103,821,875	119,793,629	△ 15,971,754
役員報酬費	260,000	430,000	△ 170,000
給料手当	10,137,080	12,053,323	△ 1,916,243
退職給付費用	731,280	675,348	55,932
福利厚生費	1,826,072	2,144,480	△ 318,408
会議費	68,226	71,838	△ 3,612
旅費交通費	41,521	55,226	△ 13,705
通信運搬費	296,908	303,628	△ 6,720
減価償却費	1,934,716	1,565,237	369,479
消耗品費	161,190	248,519	△ 87,329
図書費	93,468	93,468	0
修繕維持費	44,328	589,504	△ 545,176

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
光熱水費	201,853	196,116	5,737
賃借料	47,956	208,958	△ 161,002
支払保険料	208,937	208,937	0
租税公課	93,104	153,664	△ 60,560
支払分担金	615,539	570,055	45,484
全国協会納付金	83,912,505	97,360,143	△ 13,447,638
委託料	514,331	583,175	△ 68,844
支払手数料	836,151	843,035	△ 6,884
職員研修費	22,530	0	22,530
広報費	1,694,000	1,364,000	330,000
雑費	80,180	74,975	5,205
経常費用計	940,897,135	771,429,569	169,467,566
当期経常増減額	36,578,656	87,789,319	△ 51,210,663
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	20	△ 19
備品除却損	1	20	△ 19
経常外費用計	1	20	△ 19
当期経常外増減額	△ 1	△ 20	19
当期一般正味財産増減額	36,578,655	87,789,299	△ 51,210,644
一般正味財産期首残高	9,258,380,429	9,170,591,130	87,789,299
一般正味財産期末残高	9,294,959,084	9,258,380,429	36,578,655
II 指定正味財産増減の部			
受取交付金			
受取市町村振興宝くじ交付金	839,125,066	973,601,450	△ 134,476,384
一般正味財産への振替額	△ 88,339,006	△ 101,925,177	13,586,171
当期指定正味財産増減額	750,786,060	871,676,273	△ 120,890,213
指定正味財産期首残高	47,363,745,568	46,492,069,295	871,676,273
指定正味財産期末残高	48,114,531,628	47,363,745,568	750,786,060
III 正味財産期末残高	57,409,490,712	56,622,125,997	787,364,715

附属明細書

- (1) 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表の注記に記載しているので省略する。

- (2) 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	42,975,483	2,574,348	0	0	45,549,831

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当する事項はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

当協会が保有する有価証券は、「満期保有目的の債券」であり、購入時の取得価格によっている。なお、債券金額と異なる金額で取得した債券は、金利の調整と認められるが、取得額と債券金額との差異に重要性が乏しいので償却原価法は採用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

ただし、平成19年3月31日以前に取得した償却資産は、償却限度額に達した後、5年間で1円まで償却ができることとした平成19年度税制改正による減価償却制度を採用している。

イ 無形固定資産

定額法を採用している。

ウ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産（印刷機）については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用している。

(3) 消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

3 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
宝くじ交付金基金積立資産	5,675,167,731	5,773,741,290	5,427,600,000	6,021,309,021
市町村振興基金積立資産	552,958,730	0	0	552,958,730
市町村研修基金積立資産	1,202,919,798	0	5,403,300	1,197,516,498
(うち金融資産)	(1,000,000,000)	(0)	(0)	(1,000,000,000)
(うち研修施設)	(202,919,798)	(0)	(5,403,300)	(197,516,498)
自治会館再取得積立資産	1,308,047,562	48,623,843	0	1,356,671,405
退職給付引当資産	42,975,483	2,574,348	0	45,549,831
減価償却引当資産	312,842,852	1,628,713	0	314,471,565
長期貸付金	46,766,779,321	5,427,600,000	5,091,895,395	47,102,483,926
建物	445,009,539	0	12,342,757	432,666,782
建物付属設備	14,589,184	0	1,482,332	13,106,852
備品	27,809,711	1,529,000	5,350,083	23,988,628
電話加入権	828,584	0	0	828,584
小 計	56,349,928,495	11,255,697,194	10,544,073,867	57,061,551,822
合 計	56,450,928,495	11,255,697,194	10,544,073,867	57,162,551,822

4 基本財産及び特定資産の財源内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	100,000,000		(100,000,000)	
定期預金	1,000,000	(1,000,000)		
小 計	101,000,000	(1,000,000)	(100,000,000)	
特定資産				
宝くじ交付金基金積立資産	6,021,309,021		(6,021,309,021)	
市町村振興基金積立資産	552,958,730		(552,958,730)	
市町村研修基金積立資産	1,197,516,498	(1,193,710,472)	(3,806,026)	
(うち金融資産)	(1,000,000,000)	(1,000,000,000)		
(うち研修施設)	(197,516,498)	(193,710,472)	(3,806,026)	
自治会館再取得積立資産	1,356,671,405		(1,356,671,405)	
退職給付引当資産	45,549,831			(45,549,831)
減価償却引当資産	314,471,565		(314,471,565)	
長期貸付金	47,102,483,926	(46,919,821,156)	(110,929,430)	(71,733,340)
建物	432,666,782		(432,666,782)	
建物付属設備	13,106,852		(13,106,852)	
備品	23,988,628		(23,988,628)	
電話加入権	828,584		(828,584)	
小 計	57,061,551,822	48,113,531,628	8,830,737,023	117,283,171
合 計	57,162,551,822	48,114,531,628	8,930,737,023	117,283,171

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
市町村研修基金積立資産			
建 物	300,679,000	107,161,981	193,517,019
建物付属設備	215,198,000	215,197,993	7
その他構築物	9,672,000	9,478,560	193,440
備 品	14,487,619	10,681,587	3,806,032
小 計	540,036,619	342,520,121	197,516,498
建 物	835,909,940	403,243,158	432,666,782
建物付属設備	411,150,029	398,043,177	13,106,852
備 品	60,019,650	36,031,022	23,988,628
リース資産			
印刷機	9,911,520	3,875,760	6,035,760
合 計	1,857,027,758	1,183,713,238	673,314,520

- 6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
(基本財産)	(100,000,000)	(100,510,000)	(510,000)
第42回地方公共団体金融機構債	100,000,000	100,510,000	510,000
(市町村振興基金積立資産)	(199,910,000)	(201,890,000)	(1,980,000)
愛知県公募公債平成24年度第19回	100,000,000	100,620,000	620,000
第132回共同発行市場公募公債	99,910,000	101,270,000	1,360,000
(市町村研修基金積立資産)	(849,615,000)	(852,490,800)	(2,875,800)
利付国債(20年)(第59回)	99,836,000	101,280,000	1,444,000
第109回共同発行市場公募公債	149,880,000	150,105,000	225,000
第110回共同発行市場公募公債	151,908,800	152,197,600	288,800
愛知県公募公債平成27年度第10回	200,000,000	203,120,000	3,120,000
第466回大阪府公募公債(10年)	97,990,200	97,108,200	△882,000
東日本高速道路(株)第91回社債	150,000,000	148,680,000	△1,320,000
(神奈川自治会館再取得積立資産)	(1,035,151,800)	(1,070,486,800)	(35,335,000)
利付国債(20年)(第61回)	193,877,000	202,080,000	8,203,000
利付国債(20年)(第119回)	98,849,000	113,440,000	14,591,000
利付国債(20年)(第179回)	195,090,000	193,060,000	△2,030,000
静岡県平成26年度第6回15年公募公債	100,000,000	106,190,000	6,190,000
第109回共同発行市場公募公債	49,960,000	50,035,000	75,000
第47回地方公共団体金融機構債券	195,376,000	201,160,000	5,784,000
第131回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,220,000	1,220,000
第144回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,320,000	1,320,000
第466回大阪府公募公債(10年)	1,999,800	1,981,800	△18,000
(減価償却引当資産)	(247,971,200)	(250,732,400)	(2,761,200)
第110回共同発行市場公募公債	47,971,200	48,062,400	91,200
静岡県平成26年度第5回10年公募公債	100,000,000	101,360,000	1,360,000
第137回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,310,000	1,310,000
合 計	2,432,648,000	2,476,110,000	43,462,000

* 時価の算出に当たっては、日本証券業協会が発表している売買参考統計値(平均値)を参考とした。

7 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を基金運用益によって賄うため、債券によって資産運用をし、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり発行体の信用リスクにさらされている。
 なお、満期保有目的債券として保有しているため、市場リスクはない。

(3) 金融商品のリスクにかかる管理体制

① 資金運用管理規定に基づく取り引き

金融商品の取り引きは、当法人の資金運用管理規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し理事会に報告する。

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金等 市町村振興 宝くじ交付金	神奈川県	46,164,608,595	839,125,066	83,912,505	46,919,821,156	指定正味財産
新市町村振興宝くじ交付金	神奈川県	0	596,522,514	596,522,514	0	
全国協会等補助金	(財)全国市町村振興協会	0	2,450,215	2,450,215	0	
	(財)全国市町村研修財団	0	200,000	200,000	0	
合計		46,164,608,595	1,438,297,795	683,085,234	46,919,821,156	

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
研修施設の減価償却費計上による振替額	4,426,501
一般財団法人全国市町村振興協会への納付金計上による振替額	83,912,505
合計	88,339,006

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	1,321
普通預金	横浜銀行県庁支店	同 上	369,812,447
普通預金	横浜銀行県庁支店	公益目的事業の財源として	53,186
		【現金預金 計】	369,866,954
未収金	公益目的事業に関する未収金	施設管理事業に係る未収金	7,047,427
		【未収金 計】	7,047,427
前払費用	法人運営に関する前払金	翌年度の法人運営に関する前払金	27,720
	公益目的事業に関する前払金	既発債券購入に伴う経過利息	260,273
		【前払費用 計】	287,993
流動資産合計			377,202,374
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	第42回地方公共団体金融機構債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	100,000,000
定期預金	横浜銀行県庁支店	同 上	1,000,000
		【基本財産 計】	101,000,000
特定資産			
市町村振興宝くじ交付金基金積立資産	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している。	3,774,596,482
	定期預金 横浜銀行県庁支店	同 上	1,496,712,539
	普通預金 横浜銀行県庁支店	同 上	750,000,000
		【宝くじ交付金基金 計】	6,021,309,021
市町村振興基金積立資産	投資有価証券 愛知県公募公債平成24年度第19回 第132回共同発行市場公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している。	100,000,000
	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	同 上	99,910,000
	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	同 上	300,000,000
	普通預金 横浜銀行県庁支店	同 上	53,048,730
		【市町村振興基金 計】	552,958,730
市町村研修基金積立資産	投資有価証券 利付国債(20年) (第59回) 第109回共同発行市場公募公債 第110回共同発行市場公募公債 愛知県公募公債平成27年度第10回 第466回大阪府公募公債(10年) 東日本高速道路(株)第91回社債	指定正味財産を財源とする資産であり、運用益を研修事業に使用するために保有している。	99,836,000
	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	同 上	149,880,000
			151,908,800
			200,000,000
			97,990,200
			150,000,000
			150,265,000

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	普通預金 横浜銀行県庁支店	同 上	120,000
	研修施設建物 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 本郷台駅前県市町合同施設 5階	指定正味財産を財源とする固定資産であり、研修事業の用に供している。	193,517,019
	研修施設建物附属設備 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 本郷台駅前県市町合同施設 5階	同 上	7
	研修施設その他構築物 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 本郷台駅前県市町合同施設 5階	同 上	193,440
	研修施設備品 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 本郷台駅前県市町合同施設 5階	同 上	6
	研修施設備品 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 本郷台駅前県市町合同施設 5階	一般正味財産を財源とする固定資産であり、研修事業の用に供している。公益目的保有財産である。	3,806,026
		【研修基金 計】	1,197,516,498
神奈川県自治会館再取得積立資産	投資有価証券 利付国債(20年)(第61回) 利付国債(20年)(第119回) 利付国債(20年)(第179回) 静岡県平成26年度第6回15年公募公債 第109回共同発行市場公募公債 第47回地方公共団体金融機構債券 第131回共同発行市場公募公債 第144回共同発行市場公募公債 第466回大阪府公募公債(10年)	神奈川県自治会館の再取得又は改良のための(3階～5階)の修繕等に使用する財産 共用財産であり公益目的に96.6%、管理目的に3.4%使用している。	193,877,000 98,849,000 195,090,000 100,000,000 49,960,000 195,376,000 100,000,000 100,000,000 1,999,800
	普通預金 横浜銀行県庁支店	同 上	49,164,971
	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	同 上	102,861,661
	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	神奈川県自治会館の再取得又は改良のための(3階～5階)の修繕等に使用する財産 公益目的事業に使用している。	169,492,973
		【神奈川県自治会館再取得積立資産 計】	1,356,671,405
退職給付引当資産	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	職員退職給付手当に備えた資産	42,991,954
	普通預金 横浜銀行県庁支店	同 上	2,557,877
		【退職引当資産 計】	45,549,831
減価償却引当資産	投資有価証券 第110回共同発行市場公募公債 静岡県平成26年度第5回10年公募公債 第137回共同発行市場公募公債	市町村研修施設の修繕等に使用する資産	47,971,200 100,000,000 100,000,000

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	定期預金 JA横浜和田町駅前支店	同 上	65,698,765
	普通預金 横浜銀行県庁支店	同 上	801,600
		【減価償却引当資産 計】	314,471,565
長期貸付金	(指定正味財産分)	サマージャンボ宝くじ交付金を財源として市町村の施設等整備事業に対する資金貸付金	46,919,821,156
	(一般正味財産分)	自己財源を財源として市町村の施設等整備事業に対する資金貸付金であり、公益目的保有財産である。	110,929,430
	(負債相当分)	全国市町村振興協会からの借入金を財源として市町村の施設整備等事業に対する資金貸付金であり、公益目的保有財産である。	71,733,340
		【長期貸付金 計】	47,102,483,926
建物	横浜市中区山下町75番地 神奈川県自治会館3階～5階	共用財産であり公益目的に96.6%、管理目的に3.4%使用している。なお、公益目的事業の用に供している部分は、公益目的保有財産である。	432,666,782
		【建物 計】	432,666,782
建物付属設備	横浜市中区山下町75番地 神奈川県自治会館3階～5階	同 上	13,106,852
		【建物付属設備 計】	13,106,852
備品	横浜市中区山下町75番地 神奈川県自治会館3階～5階	同 上	23,988,628
		【備品 計】	23,988,628
電話加入権	横浜市中区山下町75番地 神奈川県自治会館4階	共用財産であり公益目的に70%、管理目的に30%使用している。なお、公益目的事業の用に供している部分は、公益目的保有財産である。	828,584
		【電話加入権 計】	828,584
		【特定資産 合計】	57,061,551,822
その他固定資産	印刷機	共有財産であり公益目的に70%、管理目的に30%使用している。なお、公益目的事業の用に供している部分は、公益目的保有財産である。	3,333,456
リース資産	印刷機	公益目的保有財産であり研修事業の用に供している。	2,702,304
		【リース資産 合計】	6,035,760
固定資産合計			57,168,587,582
資産合計			57,545,789,956

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	公益目的事業及び法人運営に関する未払金	事業実施に伴う未払額	12,177,606
預り金	職員他	源泉所得税等の預り金額	250,707
前受金	公益目的事業実施に関する前受け金	事業実施に伴う前受金	552,000
リース債務 (1年以内)	ファイルサーバー、PC、プリンター及び印刷機	リース契約に基づく令和3年度の未払額	1,982,304
流動負債合計			14,962,617
(固定負債)			
長期借入金	一般財団法人全国市町村振興協会	市町村に対する長期貸付事業に係る資金借入金	71,733,340
退職給付引当金	職員	職員の退職金の支払に備えたもの	45,549,831
リース債務 (長期)	ファイルサーバー、PC及びプリンター	リース契約に基づく令和3年度以降の未払額	4,053,456
固定負債合計			121,336,627
負債合計			136,299,244
正味財産			57,409,490,712

監査報告

公益財団法人神奈川県市町村振興協会

代表理事 内野 優 殿

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和4年6月1日

公益財団法人神奈川県市町村振興協会

監事 宮代 孝 男



監事 中村 雅 浩

